

テレメ協ニュース

2013年夏号



目次

- 《速報》理事長交代ニュース
- 今年度研究部会が始動
事務局・・・2～5頁
- 「LPガス事業の原点と集中監視システムの必要性について」
中村 幸太郎・・・6頁
- 協議会行事の報告・お知らせ
・・・9頁

・・・テレメータリングを社会インフラに・・・

NPO テレメータリング推進協議会

1. 《速報》 薦田理事長のご勇退、新理事長に照井 恵光氏を選任

事務局

薦田理事長は平成 22 年に前理事長の直江 重彦氏の後任含みで理事となられ、5 月の理事会で新理事長に互選されて今日（8 月 28 日臨時理事会開催）まで丸 3 年間理事長を勤められました。本当に長い間お疲れ様でした。この間「集中監視システムの普及」のための通信システムの障害を克服すべく省電力無線通信システムの開発を推進して、国際標準 I E E E の通信規格に準拠した「Uバス、Uバスエア（多段中継無線機）」の開発成功に大きく貢献されました。平成 23 年 3 月 11 日の「東日本大震災」に端を発した福島原子力発電の放射能漏れ事故による原子力発電の安全性に疑問符が投げかけられ、電力の需給バランスに大きく影響を及ぼし、国を挙げての節電対策と新たな観点からの「エネルギー政策の見直し」を現在も回答を見出せないまま、民主党から自民党への政権交代を惹起したのは記憶に新しい処です。こういった激変の中、当協議会は会の目標である「テレメータリングシステム（ライフラインのネットワーク化）を社会インフラとして普及させ利用促進するため、業界の枠を超えた活動が求められてきました。一方待ったなしの電力供給の改善策としてスマートメーターの全数取り付けが一部前倒しされて始まるうとしております。こういった変動する環境と当協議会に対する期待が益々強まる中で 8 月 26 日（月）臨時理事会が招集され、全理事 22 名中 12 名（理事本人 9 名、代理者 3 名で過半数以上を満足）出席し、後任理事長に照井 恵光氏を選任致しました。照井新理事長も新理事長就任を快く承諾して閉会しました。



照井 恵光（テルイ ケイコウ）氏略歴

- ・昭和 28 年 7 月 27 日生 茨城県出身
- ・昭和 51 年東大工学部卒
- ・昭和 54 年同大学院工学系研究科工業化学専門課程修了
- ・平成 16 年東北大学大学院工学院研究科博士課程修了

- ・昭和 54 年 4 月通商産業省入省（基礎産業局化学品安全課）
- ・平成 5 年 7 月環境立地局保安課液化石油ガス保安対策室長
- ・平成 8 年 7 月工業技術院標準部管理システム規格課長
- ・平成 10 年 7 月 同院同部標準認証課長
- ・平成 11 年 9 月基礎産業局化学物質管理課長
- ・平成 14 年 7 月産業技術総合研究所企画本部企画服本部長
- ・平成 16 年 7 月大臣官房審議官（産業技術担当）
- ・平成 18 年 7 月製造産業局次長
- ・平成 20 年 7 月大臣官房技術総括審議官
- ・平成 23 年 1 月関東経済産業局長
- ・平成 24 年 4 月地域経済産業審議官
- ・平成 25 年 退官

2. 本年度研究部会が始動

本年度研究部会は、4 月 26 日開催の総会でもご説明致したとおり「集中監視システム普及高度化研究部会」を去る 7 月 18 日（木）に（一社）尚友倶楽部（霞ヶ関尚友会館ビル 8 階会議室）で第 1 回研究部会を開催しました。

○本研究部会の背景と活動内容

当協議会においては、平成 21 年度から 22 年度にかけて標準化した「集中監視システム新バージョン」について、適用拡大を目的とした仕様の改良や実証実験を継続して実施するとともに、「Wi-SUNアライアンス」との連携等、更なる国際標準化に向けた活動を推進しているところ

ろです。また、昨年度は「新バージョン各種端末仕様に関する研究部会」を構成し、新バージョン関連の開発製品紹介により、普及活動を推進してきました。

一方、東京電力(株)のスマートメーター調達をはじめとする電力業界等のスマートメーターの全数導入に向けた動きが現実のものとなるとともにスマートメーターを活用する各種新サービス導入の動きが活発化・具体化しています。

このような背景を受け、当協議会では他業界に先駆けて取り組んできたテレメータリングインフラである「集中監視システム」を有効活用・発展させるため、その機能やメリット等について再認識を行い、導入・運用における課題分析を行うとともに、「集中監視システム」を活用した新サービスの事例研究を行うことで、改めて「集中監視システム」の普及拡大・発展に向けた検討を行うとしております。

第一回研究部会の議事次第は以下のとおりでした。

○第1回 集中監視普及高度化研究部会議事次第

1. 日時 平成25年7月18日(木) 13:30～15:30
2. 場所 (社)尚友倶楽部 東京都千代田区霞ヶ関3丁目3-1 尚友会館ビル8階
3. 議事次第
 - 開会挨拶
テレメータリング推進協議会 理事 技術・研究部会 座長
富士電機(株) 製品技術研究所 計測技術開発センター長 相馬 伸一
 - 研究部会の進め方のご説明
NTTテレコン(株) 技術開発部長 谷合 洋
 - 集中監視システムの活用事例研究-1
「集中監視システムから地域貢献へ」
(株)アポロガス 代表取締役社長 篠木 雄司様
 - 集中監視システムの活用事例研究-2

「集中監視を利用した販売店の取り組み」※次項にて詳述

(有)中村ホームガス 代表取締役社長 中村 幸太郎様

●その他、情報提供

- ・Wi-SUN標準化の取り組み状況について

テレメータリング推進協議会 理事 Wi-SUN連携サブワーキングリーダー

東光東芝メーターシステムズ(株) 営業部 シニアコンサルタント 小野 博雄

- ・テレメータリング推進協議会の活動予定について

テレメータリング推進協議会 専務理事 土屋 十萬記

●質疑応答

本日の議題のご質問やご意見については、原則としてメールにて受付し、

次回研究部会においてまとめて回答させていただくこととします。

質問の受付は8月9日(金)までとさせていただきます。

宛先：テレメータリング推進協議会専務理事 土屋 十萬記

[\(tsuchiya@teleme-r.or.jp\)](mailto:tsuchiya@teleme-r.or.jp)

●閉会挨拶

テレメータリング推進協議会 理事 技術・研究部会 座長

東京ガス(株) 基盤技術部 ICT・メーター開発G マネージャー 藤原 純

4. 次回（第2回）研究部会の予定

平成25年10月2日(水)13:30～15:30

(社)尚友倶楽部 東京都千代田区霞ヶ関3丁目3-1 尚友会館ビル8階

以上

3. 共同利用集中監視センター設立20周年に向けて

「L P ガス事業の原点と集中監視システムの必要性について」

中村幸太郎*

私は、L P ガス販売事業者として常日頃考えている事は、保安あつての事業である事、すなわち何よりも原点回帰であると思っています。質量販売、メーターによる販売にせよ、**第一番は供給開始時の点検作業**、特に供給設備点検については、規則及び例示基準に則って事細かく定められています。その点検作業は、ガス設備に時間を掛けて、**プロの目で自身が直接点検**し、ガス使用の詳しい説明をする事で、**お客様に安心して使って頂くことが最も良い機会だ**と思っています。その安心がお客様とガス販売事業者の信頼につながりL P ガスがエネルギーとして今後も発展していく物と思っています。

しかし此の頃の規制緩和による委託が、当たり前前の時代に育ってきている今の若い事業者にとっては、大変楽をして事業が行える環境が整って来ている様に思えるのは、私だけでしょうか？

私の時代は、質量販売がメーター販売に変わり、そしてマイコンメーターになり、幾度かの法改正があり、その度にL P ガス事業環境が厳しくなり、私も含めその時代経過を知っている者にとっては、現在のL P ガス事業を色々と考えさせられる事が多くあります。**現在の様にSメーター、配管用ガスフレキ、ヒューズコック、センサー付コンロなどの安全が当たり前の高品質な設備環境、更に委託配送、保安委託、料金自動振替で事業者が何もしなくても殆んど安全が守られている様に思っている販売事業者が多い**とするならば、それは大変な間違いだと思います。

先日8月15日、京都府福知山市の屋台爆発事故では、ガソリンの取り扱いミスが原因の様
にメディアで報道されていますが、それもセルフ式スタンドがこれだけ普及している現在、誰でも簡単にガソリンが買える時代に安全は当たり前と思っている消費者が多く、いつも取り扱いをしている屋台の店主も同じように考えていたとするならば、また同じ様な事故が起こるようになる
てなりません。改めてガソリンが一般的に危険物質と理解していないのか、考えさせられる事故
であったと思います。

LPガス事業に戻って考えてみても、安全は当たり前、当然と思いながら毎日漫然と仕事をしていると同じ様なことが起こる様に思えてなりません。近年事故件数の減少が見られないのもその点に原因があるのではないかとも思います。

LPガス販売は一般の物品販売と違い、販売店に業務上の責任割合が多いのは承知の通りですが、改めて供給開始時調査点検の重要性、定期調査、お客様とのコミュニケーションの必要性を改めて知らされました。**(やはり原点回帰が重要)** その中で、安全重視で考えるならば集中監視システムを導入するのが一番の近道でしょう。今更、集中監視NCUのことをここで論ずるのものはばかられる所ですが、供給開始時調査点検以後の供給設備圧力データの監視は無論、消費設備の使用状況の把握にはこれほど良いシステムはないでしょう。

集中監視システムの利用について

ではどの様にして導入するか、当社は約20年前有限会社ステップを5社で設立し、**共同利用型集中監視センターを導入**しました。当然、当時は誰も集中監視センター設備を共同で利用することなど考える事業者はいませんでした。無論共同で別会社を設立することは無謀とも言われました。それでも5社それぞれは**安全安心、保安第一を合言葉に4回のセンター設備入れ替え**を行いました。平成23年には**FOMA無線端末導入**を行い、販売管理システムも独自にクラウド化を図りました。やはり当社のような**小規模販売事業者には、共同利用型集中監視センターが一番安価で使いやすく**、仲間でNCUなどの情報交換、仕事交流、インセンティブ取得など多岐に渡っています。

今まで20年間に渡りNCUを取り付けて来ましたが、電話回線の変遷が色々ありましたが、お陰さまで70%以上をキープしながら今では91%に取り付けています。NCUを取り付けていて一番良かったのは、お客様が見守られている安心感と、検針の的確性、ガス切れが起きない安心をお客様から一番評価して頂き、大変有り難いと思っています。

ただ、このシステムを長期間利用していると色々なことに遭遇します、平成25年を迎えた正月のことでした。午後7時前、独居老人のお宅で給湯器長時間使用による5分前予告が入り、電話するも架からずその後長時間使用で遮断した為、緊急出動をし、御家族、警察、救急車等の手配をし、その後は現場の警察の人に任せて自宅に戻ったのは午後11時前でした。後日御親戚、周辺の人々から感謝の言葉を頂きましたが、1人で亡くなられたおばあちゃんのことを思うと、大変複雑な気持ちです。ただ役所関係の人には仕事と割り切って頑張ってください、有り難う御座いました、と言われ少しは安堵しています。

この時の事故には後日談があり町役場関係者から独居老人の見守りが出来ないかと相談を受けています、NCUにガスメータ情報、人感センサー、緊急ボタン等を接続しその情報が、福祉関係、役所等に発信することが出来ればこれからの高齢化社会を安心して迎えられるのではないかと、と当町長様も言っておられたのが印象的でした。当然私の力だけで出来る話ではありませんが、是非ともテレメータリング推進協議会会員の方々には努力して安価なシステムを構築して頂きたいです。中々、集中監視システムが普及しない理由には採算が取れるのか？との疑問が多いのは当然だと思います。なぜか安全は当たり前、何もしなくても事業は人任せで出来る、ガス事業は検針をし、集金をしていけば良いと考えている販売店が有るとすれば何もそこまでしなくても、と思うのは当然かもしれません。

次世代エネルギーにLPガスは必ず必要とって頂く為にも、集中監視システムの更なる普及は必要であると確信しています。保安、検針、配送の販売店の自立こそが小規模販売店が生残る必要不可欠なシステムであり、集中監視システムを導入する事でそれが実現出来ると確信しています。今現在、共同型、クライアント方式何れの方法でも導入可能です。必ず採算が取れる様にも思います、それが約20年間やってきた結論の様に思います。

*有限会社中村ホームガス 代表取締役



協議会行事の報告・お知らせ等

6/7	テレメ協 ニュース「春号」発刊
6/14	第1回定例理事会 場所：NTTテレコ 本社2F会議室 時間：15：30～17：30
7/18	第1回 集中監視システム普及高度化研究部会 場所：(一社)尚友倶楽部会議室(尚友会館 8階) 時間：13：30～15：30
7/18	第2回定例理事会 場所：(一社)尚友倶楽部会議室(尚友会館 8階) 時間：15：50～17：00
7/25	第1回 展示会実行委員会 場所：テレメ協 事務所(三木虎ノ門ビル7階) 時間：10：00～12：00
8/7	技術SWG準備委員会 場所：テレメ協 事務所(三木虎ノ門ビル7階) 時間：10：00～12：00
8/19	第1回 技術SWG研究会 場所：東京ガス(株)本社会議室(浜松町) 時間：13：30～17：00
8/28	Wi-Sun アライアンス検討SWG準備会 場所：テレメ協 事務所(三木虎ノ門ビル7階) 時間：13：30～15：30
8/29	第21回スマートハウス研究会 場所：日本LPガス協会 会議室 時間：14：00～16：30
9/6	テレメ協ニュース「夏号」発刊
9/12	第2回 展示会実行委員会 場所：テレメ協 事務所(三木虎ノ門ビル7階) 時間：10：00～12：00
9/19	第3回定例理事会 場所：ホテルアセント福岡(福岡市中央区天神3-3-14) 時間：15：00～17：00
9/20	ガス安全・安心ソリューション展福岡展示会 場所：エルガーラホール(福岡市中央区天神1-4-2) 時間：10：00～17：00

【編集後記】

猛烈な暑さが続きましたがこの所漸く暑さも和らいで“峠の一服”のような安堵感が、、、9月は雨が多いという予想ですのでこれもつかの間という事でしょうか。海水温が異常に上昇しサンゴが死滅の危機とか、秋刀魚が近海に現れないとか、、、異常気象の影響が顕著になってきました。

これらを我々への警鐘ととらえて、CO2削減に本気で取り組まないと思いを絶する事態になるのではないかと、、、

エネルギーをを使いたいだけ使う時代は過去のものとして、省エネ、CO2削減を現実に行っていないと子や孫に負の遺産を残す事になります。

“まず隗より始めよ”とか、、、省エネの原点は“計測”にあります、計測すれば何かが見えてきます。当協議会の出番でしょう、、、

閑話休題

3年間に亘り当協議会の先頭に立って指導して頂いた薦田理事長が照井新理事長にバトンタッチされました。長い間お世話頂きありがとうございました、心より感謝申し上げます。新任地でのご活躍をお祈り申し上げます。

羅知

会報名： テレメ協ニュース 2013年夏号（2013年9月6日発行）

発行： NPO法人 テレメータリング推進協議会 発行人 照井 恵光

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-6-13 三木虎ノ門ビル

電話 03-3591-9686 FAX03-6240-4664

URL : <http://www.teleme-r.or.jp> E-mail: info@teleme-r.or.jp

